

覚悟を持ったビジョンを掲げ、挑戦と努力を重ねる

COVER INTERVIEW

石井 陽介氏 株式会社あつまる 代表取締役社長

「全従業員の物心両面の幸福を追求するとともに、出逢った人たちに無限の可能性を伝え続ける集団である。」を企業理念に、マーケティングコンサルティング事業を展開する株式会社あつまる(本社東京・中央区)。代表取締役社長を務める石井陽介氏は、高校卒業後にフリーターを経て起業した別の会社を5年で退任。同社を立ち上げた後に経営を学び直し、挫折経験を糧に「働きがいがある会社」を築き上げてきた異色の経歴を持つ。石井氏に、ビジョンを掲げて挑戦と努力を続ける大切さや、働きがいがある環境を自ら作り上げる秘訣などについてお話をうかがった。

予備校を中退しフリーターへ
好きなこと≠仕事と痛感

株式会社あつまるは30歳の時に設立した会社です。それ以前、私が最初に起業したのは25歳の時でした。起業する前はフリーターとして日々過ごしていました。実は、高校卒業後は予備校に通い、東京の私立大学を目指して勉強に励んでいて、可能性が見えてきた矢先、父から「東京の私立大に行かせるお金がないから、福岡の大学にしておけ」と言われてしまいました。若気の至りもあったのでしよう、「それなら大学に行く意味がない」と、予備校を辞め、興味があったファッションスタイリストを目指して東京でフリーター生活を始めました。

スタイリスト事務所に飛び込んだり、セレクトショップの面接を受けたりと、夢を追って自分なりにさまざまなことに挑戦していましたが、パイヤーアシスタントの契約社員として働いたことが、仕事に対する価値観を大きく変えるきっかけ

けとなりました。当時お世話になった先輩社員たちは、カッコいい服を着ていて最初は輝いて見えたのですが、良い服を着る一方、その実多額の借金を抱えていたのです。洋服は好きでしたが、好きなことは趣味にとどめ、稼げることを仕事にする必要があると考えようになりました。

「市場のニーズがあって稼げる仕事は何だろう?」と考えたものの、なかなか明確な答えは出てきませんでした。コンビニエンス・ストアや警備員などのアルバイトを転々としながら気がつけば25歳を迎えていました。高校時代の同級生がスーツを着こなして企業で活躍する中、私は定職を得ることすらできていないという状況に次第に焦りを感じるようになり、「大学に進学した友人には負けたくない!」という思いで起業を決意しました。

起業した会社は、ウェブサイト制作の運営会社です。この頃から「日本トップレベルの会社を作りたい」という強い想いはあり

ましたが、技術者というわけでもありませんでしたので、まずは高校時代の同級生や後輩を中心に仲間を集めることから始めました。ウェブサイト制作に着目したのは、創業メンバー7人の中にウェブデザイナーがいたこと、そして短期間で全国展開を目指す可能性を感じたからです。

売上拡大至上主義で社長辞任
軸となる理念との出会い

創立当初はウェブサイト制作のみを手がけていましたが、顧客のニーズをもとに集客事業を展開し、「集客」という目的に対してPDCAサイクルを回しながら、より総合的な提案を行うコンサルティング事業へと段階的に発展させていきました。幸いにも創業5年目には、売上が4億5,000万円、従業員数約45人の企業に成長し、順調に業績が伸びていきました。

しかし、そのタイミングで、私が社長を辞任せざるを得ない状況に陥ってしまいました。振り返ると、当時の私は「仕事＝稼げること」という独善的な価値観を持っていたあまり、いわゆる「売上拡大至上主義」に拘泥していたことがよくなかったのだと思います。社員とコミュニケーションを取ることすら「面倒くさい」と感じていたほどでした。そのような社長に「ついていきたい」と思う人は誰もいませんよね。気がつく、多くの社員から反発を買う状況になっていました。自分の手で立ち上げた会社を手放すのは惜しい気持ちでしたが、「求められてないのに、しがみつくのにはカッコ悪い」とあきらめ、創業5年目で会社を去ることになりました。

その後、ゼロからもう一度会社を立ち上げようと決意し、新たに設立したのが



PROFILE いいい・ようすけ ● 昭和54年生まれ、福岡県出身。高等学校卒業後に上京し、フリーターを経て25歳でウェブサイト制作会社を起業。創業5年目に「社員からの反発を受けて」社長を辞任し、「盛和塾」で経営を学び直す。30歳で株式会社あつまる設立、代表取締役社長就任。全従業員のビジョンを会社の経営計画に直結させる「個人ビジョン経営」を実践し、日本における「働きがいのある会社」ランキングでは、令和4年度以降4年連続で小規模部門第1位に選出されている。

株式会社あつまるです。「社長は何をすれば良いのか」が分からなくなって迷走していたため、京セラ株式会社やKDDI株式会社の創業者である稲盛和夫氏が創設した「盛和塾」に入塾し、経営の基礎を学ぶことにしました。盛和塾を選んだのは、稲盛氏の著書『生き方』を読み、非常に感銘を受けたからです。「自分を捨てて稲盛さんから学ぶことを体現していけば、今度は社長として成功できるのではないか」と期待を抱き、盛和塾の門を叩きました。

そこで学んだことの中でいまでも大切にしているのが、入塾当初に直接稲盛氏から教わった「社長の役割は“全従業員の物心両面の幸福を追求することだ”」という言葉です。なるほどと思いました。この気持ちがなかったために社員が離れた過去があるため、稲盛氏の教えがスッキリと腹に落ち、「社長が自分のやりたいことをやるのは違う」と気づけました。

盛和塾での学びをもとに、私自身のビジョンを優先するのではなく、「どうしたら社員は最高に幸せになるか」を思考と行動の中心に置いた結果、次第に社

員の反応が変化していきましました。手前味噌ながらいまでは社員から感謝や尊敬をされることが増え、最初に会社を立ち上げた時とはまったく違う反応を得られていると実感しています。

社員のビジョン実現を支援
挑戦する大切さを伝え続ける

こうした経験から私は、働きがいのある会社の特徴の一つは、「社長や経営陣が従業員の幸せを考えている会社」だと考えています。会社の仕組みやマニュアルに沿い、組織の一部として駒のように仕事をする状況から幸せは生まれません。社員がやりたいことに挑戦し、それを実現する過程で幸福感が生まれると考えているのです。

そのため当社では、社員一人ひとりのビジョンを経営計画に結びつける「個人ビジョン経営」を行っています。社員は、10年後、5年後、3年後、1年後の「人生ビジョン」を言語化し、その実現を目指しながらビジョン自体をブラッシュアップしていきます。会社は、社員のビジョン実現を

● INFORMATION

株式会社あつまる

所在地

東京本社 〒104-0061
東京都中央区銀座6-10-1
GINZA SIX13F

福岡本社 〒810-0041
福岡市中央区大名2-6-50
福岡大名ガーデンシティ7F


久留米本社 〒830-0033
福岡県久留米市天神町1-1
米城ビル9F

代表取締役社長 石井 陽介

設立 平成25年7月1日 資本金 1,987万8,500円 従業員数 74人

事業内容 マーケティングコンサルティング事業

URL <https://atsu-maru.co.jp/>



北海道 定時制からのキャリアデザイン 生産馬と共に描き出す成長曲線



夜間定時制ならではの教育体制 生徒の自立を手助けする進路指導

校訓「自主自立」「親和協力」のもと、これまでに培われてきた伝統を受け継ぎ、日々の学びはもちろん、学校行事や部活動にも意欲的なのが北海道札幌月寒高等学校(札幌市、三村素道校長)だ。定時制課程の現況について、井上雅彦進路指導部長にお話をうかがった。

●「学びなおし」重視の学習

札幌月寒高校の開校は、昭和24年。以来、各業界で活躍する2万8,500人を超える卒業生を輩出した76年の歴史を持つ伝統校だ。定時制課程は、「学びなおし」を重視した1時限45分、4時限授業を基本とするカリキュラムを編成している。「朝起きて、昼働いて、夜学校」をキャッチフレーズに、全日制よりも一年長く4年間学校に通いつつ、校外での活動を通して学ぶ。

同校は「多様なニーズに対応し、有為な社会人として自立するために必要な資質・能力を身につけた生徒の育成」、および「集団生活や特別活動等を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身につけた生徒の育成」をスクール・ミッションに掲げる。

また、卒業後の希望進路実現の第一歩として、自己の能力や適性の把握に力を入れている。「昼働いて・夜学ぶ」ため、生活が乱れがちに陥ることのないよう

にリズムを整えるべく約70%の生徒がアルバイトに従事。社会で実践的な経験を積み、仕事と学業を両立することで心身ともに大きく成長し、卒業後の進学・就職につなげていく。

●校外活動を活用する学び

定時制課程の就職傾向として、「販売サービス系」の職種を志望する生徒が相対的に多く、その中でも地元の中小企業志向が強いと、進路指導部長の井上雅彦教諭は話す。

同校は、1～4年次の毎年7月に「就業体験学習」を実施する。インターシップのように日数は長く

はないが、近隣の企業や商業店舗、官公庁で半日間の体験学習を行っているという。「職業人講話」では、社会人OB・OGに協力を呼びかけ、在校生に向けてスピーチをしてもらう。自分たちの先輩として話す姿に在校生は親近感を覚え、集中力を切らすことなく話に耳を傾けるといふ。

秋頃になると、ハローワークを訪問したりソーシャルスキルトレーニングなどに取り組んだりする。昨秋の令和7年10月30日に行われたソーシャルスキルトレーニングでは、2・3年次生を対象に講師の指導のもと、基本的な対人関係の結び方や気持ちの伝え方を学ぶ「アサーショントレーニング(自己表現)」に時間を費やした。社会人基礎力を身につける大切な学びの時間となった。



井上雅彦 進路指導部長 教諭

●メンター制度の効果に期待

躍動的というよりも、むしろ熱い気持ちを内に秘めるタイプが多いと、井上教諭。そのため、企業に対して、「コミュニケーション力不足が前提のメンター制度に力を入れていただければ」と、話す。新入社員とメンター間で円滑な信頼関係を築くことによって、不安や悩みが相談しやすくなる精神的安心感が得られやすくなることを見込む。また、その結果、孤立感を防ぐ環境であることの認識が深まり、短絡的な離職を防ぐことも視野に収める。



人馬一体となって成長できる環境 クオリティ・オブ・ライフの充実

生産馬全頭の勝ち上がりを目指す追分ファーム(北海道勇払郡安平町)は、一頭一頭に目が行き届く生産・育成を行っているのが特徴だ。馬が過ごしやすい環境をつくるのはもちろん、スタッフの人生の質をより良くすることも旨とする同牧場の構えに迫る。

●生産から育成までを一貫

社台グループに名を連ねる「追分ファーム」は、より強い競走馬の育成に傾注し、土づくりをはじめ繁殖牝馬からの馬体管理や栄養、最適な運動など、個体に合った管理を徹底することの方針のもと、平成7年に開場した。関係者はもちろん



人とコミュニケーションを学ぶイヤリング部門

ん、広く一般からも注目を集めた。追分ファームはその後、平成23年6月に調教施設を含む新施設「追分ファームリリーバレー」を開場し、生産から育成まで一貫した管理体制を構築。代表的な生産・育成馬として、「ゴールドアリュール」「フェノーメノ」「セリフォス」を輩出している。

社台グループは、昭和30年に吉田善哉氏が千葉県において千葉社台牧場を創業。その後、「ノーザンファーム」や「社台ファーム」「追分ファーム」などを

展開し、国内外の良血馬に出資する機会を提供することを主力事業に据えている。強力な血統背景を持つ馬を多数輩出しており、重賞競走・G1レースの多くを制し、日本中央競馬会(本部東京・港区)の繁栄を支えている中心的存在だ。

●各部門の仕事の魅力

追分ファームの「繁殖部門」では、健康な仔馬を出産できるよう繁殖牝馬の適切な飼養管理や放牧管理を徹底し、出産や出産に伴う準備・補助を行う。生まれたばかりの当歳馬は特に日々の体調管理が重要で、病気・ケガの発見が遅くなると生死に関わりかねない

- *1 良血馬…父馬・母馬などが優秀な競争成績を収めた血統背景を持つ馬のこと。
- *2 当歳馬…その年に生まれた0歳の仔馬のこと。別名「とねっこ」とも呼ばれる。

危険性もあるため、十分なケアが必要だという。

放牧で成長を促し、人とのコミュニケーションを学ぶ「イヤリング部門」では、離乳した当歳馬が調教部門に移動するまでの期間の世話をを行う一方、各種セリなどのイベントで一般客に馬を披露する機会が多いため、人前で馬を扱う技術も求められる。

人馬一体でポテンシャルを最大限に引き出し、かつ高める「調教部門」では、1歳馬は夏以降に調教部門へと移動し、レースでの勝利を目指して鍛えていく。個体の状態によって日々の調教メニューが決まり、進み具合や馬の状況を見なが



仔馬の体調管理も繁殖部門の重要な仕事

ら、早ければ2歳の春には各トレーニングセンターに移動となる。

●より良い環境を提供

追分ファームが求めているのは、創造的で活力あふれる人材や想像力豊かで勤勉な人材だ。「機会均等」「職場の健康と安全」「生活の保障」「個人のプライバシー」「意思表明の自由」を重要視し、従業員のクオリティ・オブ・ライフの充実に心を砕く。自分たちが育て上げた馬が世界の舞台で活躍する目標に向かって、一頭一頭に目が行き届く生産・育成をこれからも続けていく構えだ。

ENEOSウイング 北海道支店

北海道の物流を支える

●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備

●設立 1951年(昭和26年)

●資本金 1億円

●従業員数 2,094人(アルバイト含め5,180人)

社台グループに名を連ねる「追分ファーム」は、より強い競走馬の育成に傾注し、土づくりをはじめ繁殖牝馬からの馬体管理や栄養、最適な運動など、個体に合った管理を徹底することの方針のもと、平成7年に開場した。関係者はもちろん

社台グループは、昭和30年に吉田善哉氏が千葉県において千葉社台牧場を創業。その後、「ノーザンファーム」や「社台ファーム」「追分ファーム」などを

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3-3 札幌Mビル4F
TEL 011-804-3366
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

高校生対象添削教材

書いて考える **キャリア**

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスを行うことで、進路選択のミスミスを未然に防ぐこともねらいます。

*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

高校生対象添削教材

書いて考える **進路**

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

キャリアデザインブック 学びの最新情報を高校生のみなさんに

「探究」への導き 2027

2027年度版 近刊 待望の最新刊

自分、将来をどう生きていくのか。いま、社会が大きく変わろうとしています。予測困難な時代の変化に主体的に関わり、さまざまな社会的課題に対応するために「総合的な探究の時間」が設けられました。高校生のみなさんに求められているのは、自分で課題を発見し、解決していく力です。物事の本質を自己との関わりで探り、見極めようとする一連の知的営みである「探究」の学びを指南します。

お問い合わせ 大学新聞社 東京本社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668
URL https://daigakushinbun.com/



株式会社フジシールイースト

先駆的技術が守る「安心・安全」 事業拡大に伴い新たな工場が始動

飲料や日用品の詰め替え用容器など、日常生活に欠かすことができない製品を幅広く手がける株式会社フジシールイースト(本社・大阪市、長田耕平代表取締役社長)。令和8年7月に天童工場(山形県天童市)の稼働を控えており、事業成長と業容拡大のコアな部分にスポットを当てる。

●パッケージを通した社会貢献

フジシールグループは、「パッケージングを通じ、すべての人が笑顔で安心して暮らせる循環型社会・持続的社会的実現に貢献」することをミッションに、シュリンクラベル事業やタックラベル事業、ソフトパウチ事業などを展開する。ペットボトル飲料や日用品など、あらゆるパッケージに携わっているのが大きな特色だ。

シュリンクラベル事業では、熱で収縮するフィルムでできたシュリンクラベルを製造・販売。容器の形状

に左右されずフィットする点が特徴で、飲料、乳業、食品、日用品、医薬品など幅広い業界において、消費者に安心・安全を届けるパッケージとして、国内・外で高く評価されている。

タックラベル事業は、店頭での広告効果を向上させるPOPラベルやキャンペーン用のタックラベルなど、幅広い業界の商品に用いられる機能性タックラベルに関わる。機能性に加えて環境に対する配慮を欠かさず、リサイクル工程を踏まえ、“ラベルのはがしやすさ”を備えた商品を開発

することで、地球環境に貢献している。

ソフトパウチ事業では、飲料や日用品、医薬流動食市場向けに、シャンプーや洗濯用洗剤の詰め替えなどで身近に利用される固形容器に代わる軟包装袋の生産を行っている。また、医療現場では、経口摂取や経腸投与に適した技術を確立し利便性を追求することで、医療・介護従事者の作業負担の軽減につなげた。いずれも消費者視点に立ち、消費者が安心して使用できるパッケージを提供する社会インフラを支える事業だ。

●今夏新工場が稼働、業容拡大

令和8年7月、ソフトパウチ事業を拡大するとし

て新たに同社天童工場(山形県天童市)の操業を開始する。背景には、国内の詰め替え用パウチの市場が伸長している状況に加え、国外でも環境配慮の観点からパウチ包装の需要が拡大し期待値が高まったことなどがある。

天童工場では「人と環境にやさしい工場」をコンセプトに、これまでのノウハウを凝縮して自動化生産を推し進め、働き方改革によって従業員の負担軽減を目指す。同工場では主に、フィルムの貼り合わせや裁断、ソフトパウチの加工、品質管理や検査業務など、ソフトパウチの製造に関わる仕事と共に、品質管理や生産管理、総務など、事業推進を支える事務処理や工場働く社内人材を後方支援する業務がある。

入社して3カ月間は研修期間として設定され、社会



キャリア形成を見据えた手厚い研修制度を整えている

人として基本的な心構えなどを学ぶ「新入社員研修」からパッケージングの工程を学ぶ「現場研修」までを受ける。配属は研修後に決定する仕組みだ。そのほか、「年次研修」や「スキルアップ・キャリアアップ研修」を段階的に実施し、長期勤務によるキャリア形成を念頭に置いた教育体制が充実しており、安心して職務に邁進することができる。先輩社員に業務上の悩みを相談できる体制も心強い。

同社は、これからも社員一丸となって新たな包装パッケージの創出に取り組み、“エッセンシャルビジネス”を展開していく。

株式会社大善

奉仕精神の「報徳的商店経営」 多彩な活躍を見据えた教育体制

株式会社大善(福島県喜多市、矢部善兵衛代表取締役)は、「倉庫業」「物流サービス」「3PLサービス」「不動産業」などの多岐にわたる事業を展開している。喜多市を拠点としながらも、関東・首都圏や海外へと活動の場を広げ、成長を続けている同社の理念や教育体制に迫る。

●人々の生活を下支える会社

「お客様と共に物流を考える」という基本理念のもと、顧客の満足が従業員の満足であり、相手の立場に立ったプランを考えることが、株式会社大善の使命だ。創業以来「報徳的商店経営」を実践し、儲けるための商売ではなく奉仕の考えか



物流の専門家を目指すと共に多方面における活躍が期待される

ら、顧客とWin-Winの関係性を構築。互いの発展を目指している。

事業自体は顧客から直接感謝される機会が少ない「縁の下」の業種ではあるものの、同社が計画通りに業務を遂行することで、顧客やさらにその先の利用者が安心して日常生活を送る環境を支える役割を担うなど、やりがい大きい。

現在は、M&A等で急成長しているほか、経営陣によるDX・IT化を含めた効率重視の考え方で第二創業期を迎えている。全社が

一丸となって成長し続けるだけではなく、業務データの管理化で自分の成果や成長を「見える化」し、従業員一人ひとりのモチベーション向上に寄与するなど、長期的に働き続けることのできる環境が整っている。

●多様なキャリアプラン

高校新卒者採用では、取引先のスーパーマーケットチェーンへ納品する食品・雑貨の仕分け・検品作業を行う「物流・チルドセンター作業員」、顧客への伝票処理並びに在庫管理や受発注システムへのデータを入力する「物流・チルドセンター事務員」、商品の入庫から輸送までの一連の業務

と事務作業を担当する「国内外物流倉庫作業員」を募集。物流・チルドセンター作業員および事務員は会津若松、国内・外の首都圏で勤務する。ひとり暮らしを希望する人には、無条件で家賃を半額負担する社宅制度を完備している。

同社では、入社から最初の三年間を「教育・育成期間」と捉えている。1年目には、配属先の基本的な業務を覚えつつ、さまざまな研修を実施。挨拶や報告・連絡・相談などの基礎的なコミュニケーションといった社会人としての基礎から、物流に関する専門的な知識までを学んでいく。2年目以降は、将来の配属先でのリーダー・管理職を見据え、次第に難しい業務に携わったり、新人教育を担当したりと、パートタイマー・アルバイトの管理にも

挑戦できるようになる。

将来のキャリアパスを視野に収めた教育や資格取得支援も豊富だ。「グループ内転勤」「社内転職」など、多様なキャリアアッププランを展開。物流センターのプロフェッショナルの道以外にも、米などを保管する倉庫管理者、一般貨物や海上コンテナなどを輸送するドライバー職、ソーラーパネル設置や内装工事などを行う建設・電気工事スタッフ、不動産業、人事採用・広報職、経営企画職など多岐にわたる。

従業員の“さまざまなことへの挑戦”を大切にしている同社では、実際に一人ひとりが自分の意見やアイデアを発信できる環境が整っている。挑戦を通じて成長できる職場だからこそ、若手社員の活躍につながっているに違いない。

青森県・岩手県・秋田県の高校生 近刊 5月発行... 進学・就職成功体験談... ライセンスアカデミー

トヨタ自動車東日本 東北から世界へ... 会社情報... 社長の強み・社風

NX 日本通運 Eastカンパニー 新しい、世界の流れを... 会社情報... 社長の強み・社風

医療法人松田会 大切な時間を、大切な人と自分らしく... 会社情報... 社長の強み・社風

フジシールイースト(天童工場) 詰替え容器の世界に革新を... 会社情報... 社長の強み・社風

高校生の確かな進路選びをサポートします!!

大学新聞社 ☎03-5925-1668

お問い合わせ

ライセンスアカデミー ☎03-5925-1656

仕事とキャリアデザインシリーズ

高校を卒業後、進学を果たしたとしても、最終的には多くの人が「働く」ことになるでしょう。「キャリアデザインシリーズ」は、就職までのプロセスはもちろん、将来のキャリアパスを切り拓いていく上で有用な資格や検定試験等に関する多様なトピックを提供し、働くことに対する意識づけを担います。



進路のてびき 就職・公務員編

就職・仕事・資格・起業につながる学校

仕事・資格ガイド

仕事から見つける学校資料請求本

地元で輝く! ぐんまの仕事ガイド

■キャリアデザイン準備号
■就職活動スタート号
■就職活動大応援号

進路選択&専門学校学びシリーズ

『アプローチマガジン』は、最終学年になる前の高校1・2年生向けに、高校卒業後の「進学」や「就職」など、さまざまな進路について整理したガイドブックです。『専門学校 進路のてびき』は、専門学校全般に関するA to Zをまとめると共に「職業教育」について考えていきます。



アプローチマガジン

専門学校 進路のてびき

職業実践専門課程 ガイドブック

■東日本版
■東海・北陸版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版

■北海道版
■東北版
■東海・北陸版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版

大学入試合格応援シリーズ

志望校合格を目指す高校生のための進学情報誌です。『大学受験合格 GUIDE BOOK』の「春版」では、年頭に実施されたばかりの「大学入学共通テスト」の結果について、イチ早く誌上分析・解説を行い、「秋版」では、「憧れの大学」に進学を果たした現役大学生から寄せられた「進路サクセスストーリー」を紹介。各誌紙とも、個別大学・短期大学・専門学校等の最新情報と共に入試日程等もお届けします。



大学受験 合格 GUIDE BOOK (春版)

大学受験 合格 GUIDE BOOK (秋版)

総合型選抜・AO入試 受験ガイド

地方入試告知リーフレット

■東日本版
■中部・西日本版

■北海道版
■関東・首都圏版
■東海4県版
■近畿版
■九州版

■東北版
■甲信越版
■北陸版
■中国・四国版
■沖縄版

「系統・分野別情報誌」シリーズ(7分冊)

高校卒業後の進学先を選ぶ上で重要な判断基準となる「好き」「興味」「してみたい」に焦点を当て、これに関連する多様なデータと共にニュース&トピックスおよびアウトラインを提示し、系統・分野・領域・ジャンル別の全7分冊に、分かりやすくかつ体系的に編集しています。



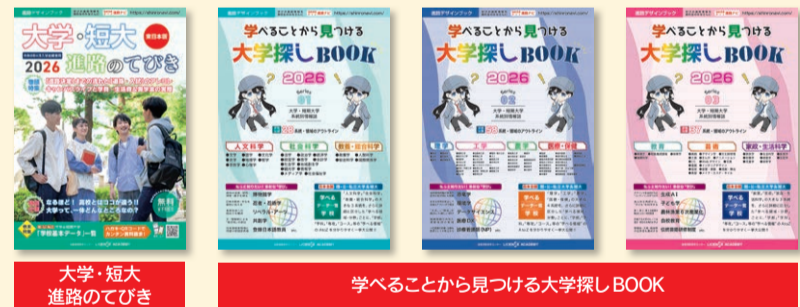
No.1 食物、栄養、調理、製菓、生活、服飾、健康、スポーツ分野
No.2 理容、美容、メイク、エステ、ネイル分野
No.3 国際、経済、経営、法、公務員、ビジネス、語学、文学、教育、留学、ホテル、トラベル、エアライン分野

No.4 芸術、音楽、造形、美術、デザイン、まんが、イラスト、アニメ分野
No.5 理・工学、環境、情報、通信、機械、自動車、建築、農学、バイオテクノロジー(生命工学関連)分野
No.6 看護、医療、福祉、保育、幼児教育分野
No.7 動物、植物、バイオテクノロジー(農学関連)分野

2027年度版 (令和9年度) 入学志望適用! 最新刊!

大学・短期大学研究シリーズ

『大学・短大 進路のてびき』は、大学と短期大学の学びや入試・入学選抜情報、学費の実際など、「受験生なら知っておくべき」基本情報やアウトラインを詳述。『大学探しBOOK』は、「学びたいこと」から進学先が絞り込めるように3分冊構成になっています。



大学・短大 進路のてびき

学べることから見つける大学探しBOOK

■東日本版
■中部・西日本版

①人文科学、社会科学、教養・総合科学
②理学、工学、農学、医療・保健
③教育、芸術、家政・生活科学

保護者&教員、自力進学シリーズ

保護者世代に現代の高校生との対比を示す『保護者のみなさまへ』、進学資金に関する多様なヒントを伝える『自力進学 進学支援・学費サポートガイド』、また進路指導資料としての評価も高い『高校担任教諭必携進路指導ハンドブック』など、多様な視点から高校生の進路選択を考えていきます。



保護者のみなさまへ

自力進学 進学支援・学費サポートガイド

高校担任教諭必携 進路指導ハンドブック

イベントガイドシリーズ

『進路相談会徹底活用ガイドブック』では、会場形式相談会の概要を示しています。また、『見学会のてびき』は、企業または大学・短期大学・専門学校など、各種見学会参加時に活用効果が高いハンドブックです。『オープンキャンパスBOOK』は、各校のオープンイベントを特集した進学情報誌です。



進路相談会徹底活用ガイドブック

見学会のてびき

オープンキャンパスBOOK

■東日本版
■中部・西日本版

■北海道版
■東北版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版

■北海道・東北版
■東日本版
■中部版
■北陸版
■近畿・中国・四国版
■九州・沖縄版

高校生のための進路応援シリーズ「地域特集ガイド」等

各地域の地場産業や地域特性などから考える進路&進学情報誌です。地元の大学・短期大学・専門学校、また企業等の最新情報はもちろん、当該エリア・路線の交通機関&主要通学ルートなどをはじめ、進学事情や通学環境、労働市場や産業構造等も解説しています。



がんばれ! 青森県・岩手県・秋田県の高校生

がんばれ! 山梨県の高校生

長野県の高校生のための進路応援BOOK

新潟県の高校生のための進路応援BOOK

福井・石川・富山の高校生のための進路応援BOOK

愛知県三河地区・静岡県西部の高校生のための進路応援BOOK

中国・四国地方の高校生のための進路応援BOOK

沖縄県の高校生のための進路応援BOOK

その他多彩なラインナップ

令和4年度からの新しい教育課程に盛り込まれた「総合的な探究の時間」を念頭に置いた『探究への導き』をはじめ、看護・医療系学校や外国人留学生等、ある特定のテーマやトピックスに絞ったガイドブックなど、非常に多彩な視点とユニークな切り口が好評です。



「探究」への導き

医療系学校入試データ

日本留学データ

Global Education

フューチャーライブガイド

■東日本版
■中部・西日本版

*上記のほかに豊富に取り揃えています。また、新年度版の発行や、統合・合本・合冊化等に当たり、名称や編集内容が変更となる場合などがあるほか、年度によって発行されない場合があります。詳しくは、大学新聞社(☎03-5925-1668)またはライセンスアカデミー(☎03-5925-1656)までお問い合わせください。

企業家さ
万里一空
訪ねん

常識を疑いまくれ！ 社会は無限の可能性だらけ

株式会社あつまる

石井 陽介 代表取締役社長

1面より

サポートする、という立ち位置でしょうか。

社員にはまず、「挑戦すること」や「ビジョンを持つこと」の大切さや、「ビジョン実現のために人生を歩もう」というメッセージを発信しています。世の中には無限の可能性があり、自分自身が想像もつかない大きなビジョンを実現することも可能だと伝えているのですが、すぐに納得してくれる人が少ないことには難しさを感じています。だからこそ、経営トップである私が背中を見せ続け、理念やフィロソフィを懲りずに何回も何十回も伝えて対話していきたいと考えています。「挑戦者集団・あつまる」として個人が成長した結果、組織も成長していく——。そういう組織でありたいという哲学を持っています。

努力が「動きがい」につながる 仕事は自己成長のプロセス

絶対に成し遂げたいビジョンを掲げ、実現に向けて全力で努力を重ねることで、自分の力で「動きがいのある環境」を作り上げていくこともできます。

高校卒業後に就職を考えているみなさんには、仕事をする上で意識してほしいこととして、「周りの誰よりも一生懸命頑張ったほうが良い」と、伝えたいと思います。

「周りがサボっているから、同じぐらいサボる」のではなく、一人だけ突き抜けて頑張れば、一人だけ見える世界があります。これまで、サボって後悔をしたという人は数多く見てきましたが、努力をして後悔したという人は見たことがありません。必死に頑張った結果うまくいかなかったとしても、努力をしたことの後悔はないと思うのです。



惜しまずに努力できるかどうかは、成し遂げたいことに対する思いが強いか、何となくかの差ではないでしょうか。私の周りの起業家の友人たちは、誰一人として「時間がない」と口にしません。成し遂げたいビジョンを追う日々を過ごしているため、「時間は作るもの」という感覚を持っているのです。「時間がない」と言ってしまったら、自分に負けている感覚なのだと思います。

仕事は何十年もやっていくものなので、「給料をもらおう」という目先の目的だけではなく、社会人として自分が成長するプロセスとして捉え、「覚悟を持ったビジョン」を掲げて実現に向けて努力を続けて欲しいと願っています。

目指すは日本トップの社長 挑戦者を増やし幸福度向上へ

私自身は、「日本トップレベルの社長になる」というビジョンが軸にあります。私は中学3年生の時に野球を辞め、幼い頃からの夢であった「プロ野球選手になる」という可能性を捨ててしまったことを、いまでも後悔しています。日本の野球界のトップを担うプロ野球選手は、スーパーヒーローのようなカッコいい存在ですね。社会に出て社長になったいまは、ビジネスの世界で頂点を目指し、プロ野球選手のようなスーパースターになりたいと思っています。

今後の夢は、「日本に一人でも多くの挑戦者を増やすこと」です。努力をする人が増えることで成長を実感する人も増え、そこに幸福度が伴うと考えます。『World Happiness Report 2026 (世界幸福度報告書)』によれば、現在日本の幸福度は先進国の中で最低層に位置していますが、挑戦者を増やすことでこの水準が上がり、「日本人として生まれて最高に幸福だ」と思えるようになることを願っています。

実現に向けて、大きなカギを握るのは教育でしょう。現実的ではありませんが、「経営者やプロのアスリートが定年後に学校の先生になる」というような体制が構築できれば、より良い方向に向かって行くので

はないでしょうか。例えば、「社長に学ぶ」という授業や、プロ野球選手や金メダリストによる体育の授業など、高い次元で活躍したからこそ見える世界を子どもたちに伝える機会があると、素敵だと思います。

AI時代に人間だけができる力 コミュニケーション能力を磨く

現在高校生を指導されている先生方には、AIが進化していく中で、「人間がやるべきことは何か」をぜひ生徒のみなさんと一緒に考えていただきたいと思います。AIの発展によって、高学歴至上主義の時代は終わりに近づいていると思うからで、生徒一人ひとりの人生の道を真剣に考え、寄り添い続ける先生であれば素晴らしいですね。

例えば、人の心をつかむことやリーダーシップを取ることは、人間だけができる特権です。これからの時代は、人を惹きつける力、すなわちコミュニケーション能力がより一層重要になっていかざるを得ない。

身につけるコツは、人に興味を持つこと。性格は人によって千差万別、多様性が喧伝される現代は、価値観も実に多様な人たちがいるため、自分が考えていることが相手の考えていることと必ずしも合致するとは限りません。勝手に思い込んで自分の言いたいことを何となく口にするのではなく、相手の表情などから心の奥を汲み取ろうとする意識が重要です。「この人にはどのような言葉をかけたら喜ぶだろうか」「この発言をしたら嫌な思いをさせてしまった」など、相手の反応を意識しながら日々深く考え続けることが、高いコミュニケーション能力の獲得につながります。

誰にでも無限の可能性がある 周りの大人がすべてではない

高校生の方にお伝えしたいのは、「常識を疑え」ということです。ほとんどの人が挑戦をしないから実現しないのであって、世の中には驚くほど無限の可能性が広がっています。むしろ満ちあふれているといってもいい。「起業なんて無理」と考える大人が少なくない印象がありますが、社長と



して活躍しているからといって、誰もが天才的に優秀な人というわけではありません。ただビジョンを持って、挑戦と努力を続けているだけなのです。考え方を磨き、熱意をもって能力を高めて邁進していけば、誰にでも無限の可能性が広がります。常識や大多数の声に飲み込まれてしまうというのでは、もったいない。「挑戦した者勝ち」だということを、声を大にして伝えたいのです。

しかし、高校生の段階で将来のビジョンを明確に描き出すのは、非常に難しい。いまみなさんに見えている世界は、現実のほんの一部に過ぎません。実際には、その10倍、100倍、1000倍、1万倍もの多様な世界が、日本の中ですら広がっています。それでは、一体どうすれば良いのか。大切なのは、社会を知ろうとすることです。どのような職業があり、自分にはどのような可能性があるのかを認識するところから始めると良いでしょう。将来を見通すことができないのに大学を選ぶというのも、簡単なことではありませんよね。大学は、新たな世界を知る大切な4年間だと思うので、「自分は何をやりたいのか」「何を知らりたいのか」という目線で大学や学部を選んでいくと良いのではないのでしょうか。

また、いま周りにいる大人だけではなく、さまざまな立場の人から話を聞くことも重要です。私の場合は、上京して複数のアルバイトを経験する中で、多くの企業を知ることができまし

た。社長職をお務めの方にお会いする機会があれば、自分から積極的に話しかけに行き、社会のことを教えていただいたものです。そうした瞬間に、社長という存在を身近に感じ、「自分にもできるかもしれない」という可能性を追求できるようになったことが、起業への一歩を後押ししてくれました。

機会があれば上京したり、いまはさまざまな情報源があるため、YouTubeなどで講演を聞いたりするのも効果的でしょう。東京で活躍するベンチャー企業の社長の話を聞く機会があれば、とても刺激になるはずです。周りにいる大人だけが“すべての大人”だと思わないことが大切というのが、私の持論です。

自分のリーダーは自分だけ ワクワクする未来を描け！

リーダーとは、ワクワクする未来像を掲げ、そこに導く人のことをいいます。組織の中では、そのような素質を持つ人が導いてくれますが、自分の人生のリーダーは自分しかいません。ワクワクする未来を自分で描きながら、苦しい努力を続けていくことこそが、最高の幸せだと思います。

大きなビジョンに挑戦し、それを実現する過程の中で、自然と周りに多くの仲間が集まってきます。高校生のみなさんには、挑戦して仲間を増やし、心が充実した人生を歩んでいただきたいと思います。可能性は大いにありますよ。

関東・首都圏 地域に密着する「高企連携」 商業・工業の有為な人材育成

新潟県立塩沢商工高等学校 専門高校の特性を活かした「高企連携」 地域資源を活用する実践的な授業

商業分野と工業分野における教育活動において半世紀以上の実績を持つ新潟県立塩沢商工高等学校(新潟県南魚沼市、川上史人校長)が目指しているのは、地域社会で活躍できる中堅技術者の育成だ。地域由来の資源活用と連携活動に焦点を当てる。

●地元の期待に応える学び

「自主自律性の確立と個性の伸長」「学力の向上と実践力の育成」「体力の向上と旺盛な気力の養成」を教育目標に掲げて授業を展開している新潟県立塩沢商工高校。創立は昭和38年。令和7年度に62周年を迎えた商業・工業分野の伝統専門高校だ。

「地域と連携しながら専門分野の学びを深め、将来の地域を支える人材を育成する学校」をスクールミッションに、商業・工業に関する基本的な能力を習得すると共に、地域の課題発見と解決に向かう力の育成を目指している。また、地域社会と連携した体験的な活



日本有数の豪雪地帯を活かした授業を展開

動を行うことで、生徒が職業観や勤労観を十分に醸成し、将来、地域の発展に貢献することができる人材としての成長を展望する。

●商業・工業の専門家を育成

設置学科は、「商業科」と「地域創造工学科」の二つ。商業科では、1年次に生産者と消費者をつなぐ流通を学びながら、ビジネスを円滑に行うために必要な心構えや接客の仕方、コミュニケーション能力を身につける。2年次に進級を果たすと「マーケティング」「ビジネス経済」「会計」「ビジネス情報」という四つの専門分野を主軸にして学びを深めていく。

地域創造工学科は、令和2年4月、地域住民の熱い期待と要請に応える形で従来の「機械システム科」から改編。地域社会の未来と将来に向けた発展に寄与する学科だ。生きる力や創造

的な力、リーダーに求められる力を養いつつ、生徒一人ひとりが持つ夢や目標の実現に向けてサポートしている。この学科の特色は、地域と密接に関わる授業にあり、1年次に機械・電気・建設に関する学習を均一的に行い、2年次からは「機械システムコース」「地域デザインコース」のいずれかを選択する。

機械システムコースは、機械を構成する材料や機構の学習を通して、安全な工具・工作機械の使い方や完成品の安全・安心を考えた設計、モノづくりの能力を養う。地元企業を招聘し、現場経験で培われた安全管理の重要性を聞く講義が行われている。

地域デザインコースは、日本有数の豪雪地帯であることを踏まえた除雪機械の体験実習など、地域資源を活用するカリキュラムを編成しているほか、建設現場の見学や鉄筋組立などの実習を通して、社会・公共インフラを整備する建設業のやりがいや必要性を理解



「2026 ゆきぐにランタン」で地元企業と共同開発した洋菓子を販売

し、地域振興に資する技術を身につけていく。

●地域社会との連携を推進

令和7年度、同校が掲げた重点目標の一つに「地域との連携、開かれた学校づくり」がある。その目標の達成に向けた取り組みの中で特に注目したいのが、令和7年11月1日に開催された文化祭「丘陵祭」だ。

「安心・快適・楽しいを創る、塩沢商工オープンファクトリー2」をテーマに、クラスや部活動ごとに企画・運営したブースが数多く出展された。また、日々の実習や体験授業の実施を通して交流がある地元企業とのコラボレーションブースも出展。日常的に地域と連携する学びに取り組む塩沢商工高校だからこそできる「高企連携」の形だ。

令和8年3月14日、南魚沼市の観光名所の一つ三

国街道塩沢宿「牧之通り」で開催された「2026 ゆきぐにランタン」に商業科の生徒が参加し、一部の企画・運営を担った。

イベントの宣伝用ポスターに生徒のデザインが採用されたほか、当日は、洋菓子を販売。また、プログラムの一つ、「着物ランウェイ」の企画・運営にも取り組んだのだという。これは、南魚沼市周辺で織られている伝統工芸品の絹織物「塩沢紬」を着用した国際大学の外国人留学生がモデルとなり、会場内のランウェイを歩くファッションショーのこと。足を運んだ人々に特産品の魅力が十分に伝わったからなのか、イベントは大盛況の中、閉幕した。地域住民と共に将来の技術者を育成する塩沢商工高校。今後も商業・工業分野を支える確かな中堅技術者を育て上げていく。

神戸製鋼所 真岡製造所

未来に挑戦できる事業体

- 基幹事業 アルミ板製造業、ガス火力発電事業
- 設立 1905年(明治38年)
- 資本金 2,509億円
- 従業員数 39,294人
- 単体:11,895人

会社の強み・社風

当社では、自動車をはじめ、コンビニに並ぶ飲料缶や精密機器など、幅広い用途がある「アルミ素材」を製造している。社員寮や食堂などの福

社員の福利厚生、研修、業務に不可欠な資格取得のサポートも充実しています。

〒321-4367 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘15 第2工場団地
TEL 0285-82-4111
URL https://www.kobelco.co.jp/

株式会社イハシ(イハシグループ)

100年以上の伝統と実績で安心を提供

- 基幹事業 セルフガソリンスタンドやレンタカー店の運営、ガス器具の販売、リハビリ型介護施設の運営など
- 設立 1910年(明治43年)
- 資本金 3億7,600万円
- 従業員数 1,110人

会社の強み・社風

ライフスタイルの変化に対応する生活関連事業を行うなど、常に未来を見据えて活動しています。広げるチャンスが多いため、さまざまな業務にチャレンジすることができ

ます。

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-1-2
TEL 048-985-9111
URL https://ihashi-hd.net

EXEO エクシオエンジニアリング

情報通信インフラで社会を支える

- 基幹事業 電気通信設備工事、電気設備工事
- 設立 1985年(昭和60年)
- 資本金 54,500,000円
- 従業員数 1,225人

会社の強み・社風

当社は高速光ファイバー網やモバイル網の構築を通して、人と地域をつなぐ、通信インフラを支える事業を展開しています。入社後はグループ合同研修と技術研修を組み合わせて、基礎からしっかり学べます。資格あり、スキルを磨きながら長く働ける会社です。

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 東京総合エンジニアリング2F
TEL 03-3554-6281
URL https://www.exeoeng.co.jp/

株式会社関電工

キミの技術で未来を照らせ!

- 基幹事業 建築設備工事、情報通信インフラ工事、電力・土木インフラ工事
- 設立 1944年(昭和19年)
- 資本金 102億6,400万円
- 従業員数 8,037人

会社の強み・社風

関電工の新人社員研修は、茨城県牛久市にある人材育成センターで実施します。実際の現場や各事業所に配属されるまでの期間、全国各地から集まった同期と寝食を共にしながら

ら電気や設備の基礎・技術・ビジネススマナまで幅広く学ぶことができます。

当社は社員一人ひとりが住む街に「光」を灯す、電力インフラの整備の仕事で社会安全づくりに努めています。私たちと一緒にせんか?

〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33
TEL 050-3066-9114
URL https://www.kandenko.co.jp/

【各支店】関東各県、北海道、東北、福島、山梨、静岡、沼津、中部(愛知)、長野、九州(福岡)

太陽鋳油株式会社

人と人の想いを未来へつなぎます

- 基幹事業 エネルギー販売
- 設立 1971年(昭和46年)
- 資本金 44,000,000円
- 従業員数 1,000人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有し、成長する喜びを感じます。充実した社内教育制度で社員を育てています。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TTビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

東鉄工業株式会社

鉄道工事で人々の暮らしを支える

- 基幹事業 線路・土木・建築・環境等の各事業
- 設立 1943年(昭和18年)
- 資本金 28億1,000万円
- 従業員数 1,864人

会社の強み・社風

当社は、鉄道関連工事得意とする総合建設業の会社です。人々の暮らしを支える「鉄道」の設備メンテナンスを中心に、「駅・線路」から広がる街づくりを幅広く手がけています。高い専門的技術力と安定した受注の強みを活かして、「社会基盤の創造」に貢献できる会社です。

〒160-8589 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル4F
TEL 03-5369-7650
URL https://www.totetsu.co.jp

株式会社東横イン電建

全国を旅して「一緒にホテルをつくらう!」

- 基幹事業 建設業(電気工事、配管工事)
- 設立 1990年(平成2年)
- 資本金 1億円
- 従業員数 240人

会社の強み・社風

当社は全国に展開するビジネスホテル「東横INN」のみを専門に建設する会社です。景気が左右されることがなく、安定して長く働ける会社です。建設業ですが、携わる仕事は設備工事のため危険な作業はありません。常にホテルづくりを研究し続け、誰が作業しても同一施工、同一品質を可能な施工システムとノウハウがあります。

〒144-0054 東京都大田区新浦田1-7-4 聖徳ビル2F
TEL 03-5480-1045
URL https://www.toyoko-inn-denken.com

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社

迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

- 基幹事業 物流事業全般および関連事業
- 設立 1937年(昭和12年)
- 資本金 701億7,500万円
- 従業員数 34,299人

会社の強み・社風

長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現に向けて「社員が自ら考え、主体的に行動する自律型人材の育成」をミッションに掲げ、社員能力開発を推進・支援するさまざまな取り組みを実施しています。仕事を通じた教育を中心に、社員それぞれの役割や目指す姿、キャリアなどに合わせた多彩な研修と充実した自己啓発制度を展開し、社員一人ひとりが個性を伸ばし、輝き続けるためのサポートを行っています。

フィールドを網羅した輸送モードと国内・外点以上の支店・営業の豊富な倉庫拠点を駆使し、消費者物流から企業物流まで、多様な企業物流まで、多様な事業を展開しています。

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町2
TEL 03-6284-6011
URL https://www.nittsu.co.jp/

【フォワーディングビジネスユニット 各事業所】成田空港支店、羽田空港支店、横浜国際輸送支店、京浜港ターミナル支店、東京海運支店、東京ロジック支店、ユニット各事業所(営業、事業統括部ほか)

多様な単位修得方法 日常体験を授業に昇華

関東・首都圏

千葉県立市川工業高等学校
（定時制課程）

実験・実習・ICTで技術の基礎教育 経験に基づく生徒に寄り添う指導

千葉県立市川工業高等学校（千葉県市川市、青柳昭校長）は、全日課程と定時制課程を併置する工業分野の中堅技術者を育成する専門高校だ。生徒の技術力を高めながらサポートしていく特徴ある指導や工業系専門高校らしい進路指導などに注目した。

●多様な学び方で生徒支援

市川工業高校の定時制課程の開校は昭和18年。以来、学科改編や統合などを経て、現在は「工業科」を設置する単位制の専門高校となっている。74単位以上の修得を目指す同校では、さまざまな単位修得方法が設けられている。

通常の授業の履修によって修得するほかに、午前部・午後部・夜間部という3部制で構成された定時制課程の千葉県立松戸南高等学校（千葉県松戸市）で一部科目を履修する「学校間連携」や通信制高校の千葉県立千葉大宮高等学校（千葉市）との併修による「定通併

修」、さらに日本大学理工学部（千葉県船橋市）や千葉工業大学（千葉県習志野市）の工学部等で一部の科目を学ぶことが可能な仕組みがあり、そこで得た単位を卒業要件に充足できる「高大連携」などがある。多様な学び方を設けて生徒一人ひとりの個性や学びたい分野などに柔軟に対応できる環境を整えている。

同校が教育方針に掲げる「基礎学力と技術の確実な定着」「ICT教育の推進」「工業科ならではの特色」を実現するために、①普通科目と専門科目をバランスよく配置②普通科目における実験やグループ学習を中心とした探究活動の充実③コースごとの専門性を活かした実習系科目の充実④ICTの積極的活用と課題研究の充実——に注力したカリキュラムを編成。基礎的な技術力と自律した創造力を備えた人材の育成を目指す。

授業以外の活動に目を向けると、一カ月間に一度「りりいふカフェ」と呼ばれる校内居場所カフェに気がつくだろう。

生徒が安心して過ごせる時間と場所の提供を目的に、フードロス削減対策の食配布や軽食、ゲーム、談話をして楽しめる空間となっており、地域の支援団体が主体となって開催している。告知ポスターの制作には生徒はもちろん、先輩卒業生も携わるといふ。生徒だけではなく、先輩卒業生や地域住民もしばしば訪れるといい、生活や進路の相談をする生徒の姿が見受けられる。

近年は外国にルーツを持つ生徒の数が増加傾向にあり、令和7年度は在校生の約3分の1を占めるほどだ。日本語を母語としない生徒が授業をはじめとする学校生活などに不安を抱えることなく能力を発揮できるように日本語教室「レインボウルーム」を開講。スペイン語やネパール語、英語を話すことができる支援

員と共に日本語の文法や読み書き、漢字の勉強を行う。

●実習を通して技術を学ぶ

「工業科」は、まず1年次に全員が共通科目を履修するなど、工業分野に関する基礎を学ぶ。2年次に進級の果たすと、生徒は卒業後の進路として志望する業界や職種に合わせて「機械電気コース」か「建築コース」のいずれかを選択、3年間の学びが始まる。

機械電気コースは、「旋盤」や「フライス盤」といった工作機械を用いて機械加工の基本を学ぶほか、電気回路を組む実習や国家資格「第二種電気工事士」取得を目指した学習などに取り組む。

建築コースは、鉄筋コンクリート構造物の仕組みを学ぶ「鉄筋組立実習」や躯体施工の理解を深める「型枠組立実習」などを実物大の材料を使用して学んでいく。実際に体を動かすことに加え、建造物を造る際に必要な図面の作成練習として、コンピュータを活用するなど、建築製図（CAD）も学習する。

市川工業高校が全日課程に「機械科」「建築科」「電気科」「インテリア科」を設置していることもあり、



企業が高校を訪れる説明会などを実施する

校内には、各コースについて十分に学ぶことができる実習室や制御室といった施設・設備が整っているのも注目すべき点だろう。

●生徒に寄り添う進路指導

卒業後の進路の傾向として、専門知識を活かせる企業への就職のほか、学びを深めることができる大学や専門学校などに進学を決める者が少なくない。進路先が多様化している理由の一つとして、長年教員として多くの生徒を社会に輩出してきた青柳昭校長の経験をもとに構築されている進路指導方針が強く根づいていることが挙げられる。

これは、志望進路実現に向けて生徒一人ひとりの気持ちに寄り添うのはもちろん、日常的な授業には体験的な学びを取り入れるほか、キャリア教育の一環として「企業見学会」も多く実施している。生徒の志望進路実現に向けて、市川工業高校は今後もサポートを全面的に続けていく。



進路指導主事(定時制課程)
神品賢士 教諭

西東京バス株式会社

ありがとうございます心から

●基幹事業 自動車による旅客運輸業
●設立 1963年(昭和38年)
●資本金 1億円
●従業員数 820人

会社の強み・社風

西東京バスは八王子・西多摩エリアで地域のみなさんの暮らしを支えている京王グループのバス会社です。近しい先輩たちがしっかりサポートします。地元社員など入社後の活躍で長く働きたい人にも選ばれている会社です。

〒192-0046 東京都八王子市明神町3-1-7
TEL 042-646-9039
URL https://www.nisitokyobus.co.jp/

日立プラントコンストラクション

「安全・安心な明日をつくる」会社です

●基幹事業 原子力・水力発電設備ならびに発電設備などの施工およびメンテナンス
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 30億円
●従業員数 1,324人(令和7年6月1日現在)

会社の強み・社風

人々が生活する上で欠かせないインフラを建設し、世界中に届けることが私たちの仕事です。人々が安心して暮らせる脱炭素社会を目標に、チームで仕事を得意サポートします。してみませんか?

〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-3 ワールドインポートマートビル
TEL 03-6758-2199
URL https://www.hitachi-plant-construction.co.jp

北新建設株式会社

トンネル専門工事のリーディングカンパニー

●基幹事業 トンネル施工、地下土木工事
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 1億円
●従業員数 500人

会社の強み・社風

当社は、トンネル工事に特化した専門工事業者です。創業以来、現場第一主義を貫き、安全で確かな品質の構造物を作り続けています。福利厚生や労働環境の改善を行い、従業員が働きやすい環境づくりに力を入れています。

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-4-4
TEL 03-3377-4111
URL https://www.hokushin-cc.co.jp/

みらい建設工業株式会社

海上土木を得意とする「総合建設会社」

●基幹事業 海洋土木事業(埋立て、空港など)、陸上土木事業(高速道路、トンネルなど)
●設立 1974年(昭和49年)
●資本金 25億円
●従業員数 390人

会社の強み・社風

当社は東証プライム上場の高松グループで、日本有数のマリコントラクターとして海上・陸上の大型工事を手がけています。売上の8割を占める公共事業など、安定した社風が特徴です。

〒108-0014 東京都港区芝4-6-12
TEL 03-6436-3711
URL https://www.mirai-const.co.jp/

会員企業 キュリア教育
募集集中!! 支援協議会

高卒採用は宝の山

森部好樹 著、日経BP社 発行

成長企業は高校新卒者を積極採用していた!

将来の伸びしろが大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。

お問い合わせ キュリア教育支援協議会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659(ライセンスアカデミー内)

就職を目指す高校生のみなさんへ **最新刊 3月発行**

進路のてびき **2027** キャリアデザイン準備号 **東日本版 西日本版**

就職・公務員編

準備編 就職する前に知っておこう!
実践編 「就職活動」に備えるために
公務員編 社会に奉仕する公務員への道

就職情報 入手のための

「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説! 就職指導ご担当教員の方、必携の一冊です。

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー **〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24**
TEL 03-5925-1656

新しく“生まれ変わった”専門学校 職業教育視点から考える キャリアデザイン



社会のご期待に応えて

学校教育法の一部改正（令和8年4月1日施行）を受けて、専門学校は法制的にも、大学・短期大学等と同等の「高等教育機関」であることが明確になりました。

本紙『日本専門学校新聞』では、この“生まれ変わる専門学校”に関する動向や教育行政、キャリア教育の展開、企業の採用動向や就職環境などの最新情報を正確にお届けいたします。

専門学校を主軸に扱う日本唯一の月刊専門紙として、「産業教育」「専門職業教育」「実学教育」の「現在地」を詳らかにし、あわせて産業社会の将来を展望するなど、進路指導に注力する高等学校の先生方、ならびに現役の高校生、その保護者のみなさまに対して、偏向することのない、かつ高校生がキャリアデザインを描き出すのに資する紙面の実現を目指しています。



定期購読について

年間定期購読をご希望の場合は、下記のフォームよりお申し込みください。



https://licenseacademy.jp/industry/jvsn_apply

日本専門学校新聞社

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24 [事務局 道路情報研究センター・ライセンスアカデミー内]
電話 [編集] 03(5925)1707(代) [営業] 03(5925)1040(代)

東海・北陸 進路イベントの効力 将来を考える「夢授業」



生徒一人ひとりに向き合う進路指導 地域で活躍できる有為な人材を育成

愛知県立常滑高等学校（愛知県常滑市、黒岡孝信校長）は、伊勢湾と鈴鹿の山々に加えて、飛行機が飛び立つ中部国際空港が望める知多丘陵に校舎を構える。普通科と工業科を設置し、希望進路の実現に向けて3年間を見通した進路指導に注力している。就職指導を担当する海野晃裕教諭を訪ね、具体的な内容についてお話をうかがった。

●地域と共にある学校

愛知県立常滑高等学校の歴史は古く、明治29年創立の「旧・愛知県立常滑高等学校」がルーツとなっている。昭和50年には、旧・常滑高校から普通科が独立し「愛知県立常滑北高等学校」が設立されたが、平成18年に再統合した。

同校が位置する常滑市は、古くから窯業を中心に栄えてきた歴史と文化がある。平成17年には、中部国際空港が開港し、中部地方の新たな空の玄関口としてさまざまな産業が発展している。

地域貢献の一環として「スポーツ・文化交流」「地域清掃活動」「小学校出前授業」などを通して、スクールポリシーに掲げる「自己の在り方・生き方を考え、主体性・協調性を育みながら自ら地域に貢献できる生徒」の育成を目指している。

「普通科」「セラミックアート科」「クリエイティブデザイン科」の3学科を擁しており、普通科の中には「国際理解コース」を設置。普通科では、進路希望に応じたクラス編成を行い少数指導による主体的・対話的な学びを積極的に展開。

国・公立大学、私立大学、専門学校への進学や就職まで幅広く指導している。

国際理解コースでは、外国人講師（ALT）による「聞く・書く・話す・読む」の4技能を磨く授業のほか、日本および諸外国の歴史・文化・言語に対する理解を深め、グローバルな視点から国際社会に貢献するために必要な国際感覚と英語能力を身につける。

セラミックアート科は、伝統的な材質の一つであるセラミックスからコンピュータを活用する工業の新技術まで幅広い知識と技能を習得し、企業から必要とされる能力や創造性豊かな職業人の育成を目指す。

クリエイティブデザイン科では、平面・立体の創造

表現の基礎から応用までを学び、デザイン・美術系の創造的職業に求められる知識と技術を身につける。

●進路意識を高める進路行事

常滑高校では、全学科でインターンシップを実施している。勤労観や職業観を醸成し、高校卒業後の進路選択につなげるだけではなく、「あいさつ」「時間を守る」「コミュニケーション能力」「表現力」といった能力の向上も狙いにある。

参加した生徒からは「いままで以上に働いている人のことを考えるようになった」「コミュニケーションの大切さを実感した」といったコメントが寄せられており、仕事の大変さややりがい、楽しさを知る貴重な機会となっているようだ。

セラミックアート科とクリエイティブデザイン科では、2年次の1月に進学希望者に「進路ガイダンス」



就職指導担当 海野 晃裕 教諭

を、就職希望者には「就職講座」を実施。終了後は、進路意識が高まった生徒たちが進路室に足を運ぶ姿が見受けられるという。

就職指導を担当する海野晃裕教諭は「目の前にいる生徒が、もしも自分の子どもだったら」と考えながら、進路相談を聞くように心がけています」と語る。その手厚さが生徒から信頼を得ており、進路室の利用者数が増える結果につながっている。

常滑高校では今後も、生徒の夢の実現に向けて、一人ひとりに向き合っている進路指導をこれからも続けていく。

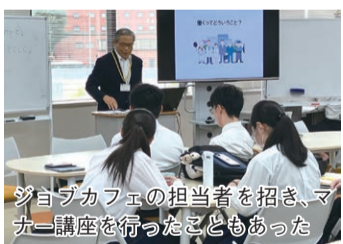


興味・関心や希望進路に合わせた多様な学び 生徒の視野を広げる独自の職業講話「夢授業」

第一学院高等学校金沢キャンパス（石川県金沢市、西川珠紀キャンパス長）は、生徒が成長を実感しながら将来活躍するための知識・教養を醸成できる教育活動を展開している通信制高校だ。生徒一人ひとりに手厚いサポートを行っている嘉藤祐介教諭と西川珠紀キャンパス長を訪ね、具体的な進路指導についてお話をうかがった。

●自分らしい未来を見つける

第一学院高等学校は、二つの本校（茨城県高萩市、兵庫県養父市）を持ち、全国に68キャンパスを展開する通信制・単位制高校だ。「社会で活躍できる人づくり」を目的に掲げながら、



ゼブラカフェの担当者を招き、マナー講座を行ったこともあった

生徒一人ひとりと教員がまっすぐに向き合う「1/1の教育」を実践し、これまで多数の卒業生を輩出してきた。その想いは「全員担任制」と呼ばれる制度に表れている。生徒のことを教員全員が把握している状態を目指しているのが大きな特徴だろう。

知識を詰め込むのではなく、生徒自身が学ぶ楽しさに気づき、将来を前向きに考える動機づけを目指すという独自の「プラスサイク

ル指導」によって、『もっともっと自分を好きになる』自分づくり』をサポートしている。

第一学院高校では、「通学」「オンライン」の二つのスタイルを設置。通学スタイルには希望のキャンパスに週2日または5日登校する「ベーシックコース」「スタンダードコース」のほか、目指す進路・目標に合わせて多様な専攻を揃える「プレミアムコース」など、興味・関心や希望進路によってさまざまな学び方を選ぶことができる。好きな時間・好きな場所で学べるオンラインスタイルの「Mobile HighSchool」は、

最新のインターネットツールを活用して自分のペースで学習することが可能だ。

●将来を考える進路イベント

第一学院高校では、生徒が自分の将来について考えた時に前向きな一歩が踏み出せるように、社会や仕事のリアルにふれる「夢授業」と呼ばれる進路イベントを行っている。

その中でも金沢キャンパスでは、IT企業の人事・採用担当者を招いて体験授業を行ったほか、業務内容や求める社員像、高校生活の間に身につけておきたいスキルなどについて講話をしたことがあったという。

また、石川県工業試験場（石川県金沢市）で行われた「3Dプリンター見学」では新しい技術を体験するなど、卒業後の進路を考え



ミサワホームの会社見学では精巧な模型に興味津々だった生徒

るための多様な進路イベントを実施している。

嘉藤祐介教諭は「就職を希望する生徒には、会社見学の際は複数の企業を見に行くことで比較するように指導しています」と語る。

キャンパス長を務める西川珠紀教諭は「さまざまな進路イベントを通して、生徒の視野や選択肢が広がる進路指導につなげたいと考えています」とコメント。

進学から就職まで幅広い進路に対応する環境を整える同キャンパスでは、今後も多彩な進路イベントを開催していく構えだ。

愛知県三河地区・静岡県西部の 高校生のための 進路応援BOOK

令和9年度入学志望者用 **2027 最新刊**

将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を幅広く掲載！進学→就職の成功体験など、地元出身の先輩たちからのメッセージを含む情報等が充実しています。

▲最新刊（2027年度版）

巻頭「進学」&「就職」——進路展望
ポストコロナの「進路環境」と「今後の日本社会」

本文
特集 愛知県三河地区・静岡県西部の 高校生の進路事情

お問い合わせ
ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

KVK 株式会社KVK

“快適な水まわり”を創造する

●基幹事業 給水栓・給排水金具・継手および配管部材の開発設計・製造・販売
●設立 1949年(昭和24年)
●資本金 28億5,493万円
●従業員数 791人

会社の強み・社風
水栓金具の専門メーカーである当社は、人々の生活に欠かせない蛇口などの水まわり商品を手がけています。住居できる体制を整えており、お客様に感動を与える商品を届けることを目指しています。

〒501-3304 岐阜県加茂郡富加町高畑字福641
TEL 0574-55-1120
URL https://www.kvk.co.jp/

OTA 太田商事株式会社

1655年(承応4年)創業の老舗企業

●基幹事業 建設資材、エネルギー、外食事業
●設立 1921年(大正10年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 270人

会社の強み・社風
当社は愛知県の西三河を中心にガソリンスタンド・コメダ珈琲を運営し、そのほかにも地域ムタイプの駐車場に差したさまざまな事業を展開しています。ワンルー

〒448-0841 愛知県刈谷市南桜町1-73 OTAビル9F
TEL 0566-23-5811
URL https://www.ota-shoji.co.jp/

髙グリーンテック

品質を守る最後の砦

●基幹事業 品質サポート事業
●設立 1996年(平成8年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 3,196人

会社の強み・社風
「品質サポートのリーディングカンパニー」として、日本の「モノづくり」を支えている会社です。「当たり前の安全・品質」を追求し、研修や教育に力をいれており、資格取得を奨励し、バックアップを展開し活躍しています。

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-15 ORE錦二丁目ビル5F
TEL 052-221-0233
URL https://www.green-t.co.jp

フジパングループ本社髙

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造販売店の運営など
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 46億8,200万円
●従業員数 約14,470人

会社の強み・社風
フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「ビジネスを展開する」「デリカ」「ロジスティクス」グループのお客様のニーズにすべて多彩な食品 お応えしています。

〒467-8651 名古屋瑞穂区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

近畿・中国・四国

ゴム製品製造・販売業 充実の社員同士の交流



工業用ゴム製品の専門メーカーとして100年以上の歩み 高い技術力を駆使して公共・社会インフラの発展に貢献

製鉄・造船・上下水道など、社会に欠かすことができない公共・社会インフラ分野に向けてゴム製品を製造・販売している六菱ゴム株式会社(本社・工場：神戸市、和田剛二代表取締役社長)。製品の供給先は国内にとどまらず、国外にも及び、業界内では高い技術力と信頼性で確固たる地位を築いている。本稿では総務部人財企画室兼第三営業部の森田浩揮主任を直撃し、事業内容や新入社員の人材育成システムなどについてお話をうかがった。

自社内「一貫生産体制」を構築 世界40カ国・地域以上に供給

六菱ゴム株式会社は、大正11年の創立から100年以上の歴史を持つ工業用ゴム製品の専門メーカーです。伸縮性素材の代表であるゴムの特性を活かし、製鉄、産業機械、造船、上下水道、エネルギー、国防、製薬、鉄道、土木といった公共・社会インフラや基幹



総務部人財企画室 第三営業部
主任
森田 浩揮

産業を支える9分野に製品を提供しています。

当社では企画から材料開発、機械設計、製造、出荷までを自社工場内で完結する「一貫生産体制」を確立しており、顧客のニーズに合わせた高付加価値なオーダーメイド製品の開発を行っています。製品については日本国内はもちろん、アメリカ合衆国、シンガポール共和国、オーストラリア連邦、中華人民共和国、台湾など、世界40カ国・地域以上に輸出しており、世界レベルでの公共・社会インフラと基幹産業の課題解決に貢献しています。

また、当社では年間3～5件の特許製品と20～30

件のオリジナル製品を開発しており、こうした技術力と開発力、生産体制が高く評価され、アメリカのニュース雑誌『TIME』やビジネス雑誌の『FORTUNE』などの有力メディアで紹介された実績もあります。

手厚い「教育研修」に自信 着実なスキルアップが可能

当社では例年、新規高校卒業者と新規大学卒業者をそれぞれ5人ずつ採用しています。高卒採用では主に製造部または品質保証部に配属され、本社がある神戸工場でゴム製品の製造や品質管理業務に携わっていただきます。

製造部では、プレス機や押出機を使用し、金型へのゴムの投入や加硫工程における温度・時間の調整などを行い、図面に基づいた製品づくりを担当します。

品質保証部では、ISOの



落ち着いた雰囲気が特徴の会社外観



社員は日々イキイキと働いている

マニュアルや規定に基づき、会社全体における品質問題の指摘や改善活動の実施、外部審査機関との対外折衝などを行います。また、品質保証部内にある検査課では、顧客にお届けする製品や成型金型、部品の寸法・外観・性能などの検査を担当します。

新入社員の育成については、まずは入社後に「教育研修」を実施し、社会人としての基本的なマナーや会社のルール、当社の事業内容を学んでいただきます。加えて、製造や品質保証などの業務に関わる基礎知識についても、座学や実習を中心に数カ月間をかけていねいに指導します。

また、各部署への配属においても、先輩社員の指導のもとで実際の業務に携わるOJTによって自然と知識と技術を身につけることができます。さらに、階層別研修やeラーニング、資格取得支援制度なども活用できますので、継続的なスキルアップを可能とする教育体制が構築されているのが特徴です。

仕事と私生活を両立する 社内イベントで人材交流

社員が長く安心して働くことができるよう働きやすい環境づくりにも力を入れています。残業は月平均約5時間程度と非常に少なく、年間休日は127日と、

プライベートの時間をしっかり確保できる体制を整えています。有給休暇の取得率も高く、仕事と私生活のバランスを大切にしながら働くことができるため、ライフスタイルを重視する社員の満足度には高いものがあります。また、社宅や借上社宅、社員寮、家賃補助などの福利厚生制度も充実しています。

求める人材像については、①モノづくりに興味を持ち、技術や知識を積極的に学べる方、②周囲と協力しながら、チームで仕事に取り組める方、③新しいことにも前向きに挑戦できる方——を掲げています。モノづくりに興味があり、成長意欲のある方であれば必ず活躍できるでしょう。

また、当社では社員同士のコミュニケーションを大切にしており、部署の垣根を越えた横断プロジェクトや若手社員がリーダーとして活躍できるプロジェクトなどのほか、フットサルやボーリング大会などの社内レクリエーションも定期的で開催しており、年齢に関係なく多くの社員がイキイキと働いています。

100年以上続く歴史と挑戦する風土を大切にしながら、これからも社会の発展に貢献していきますので、モノづくりに興味のある就職希望の高校生のみなさんは、当社に注目していただけたら嬉しく思います。

入社7年目▶高校新卒就職者 特別インタビュー

検査業務を通じてゴム製品の高品質を維持する

私は高校を卒業後、新卒者として六菱ゴム株式会社に入社しました。入社7年目を迎え、品質保証部検査課という部署で勤務しています。

日々の業務内容としては、社内生産されたゴム製品の出荷前検査を行っています。具体的には製品にキズや汚れ、欠陥などがいないかを目視

で確認する「外観検査」と、ノギス、マイクロメーター、キャリパーゲージ、シクネスゲージなどの専門工具を使用して寸法を測定する「寸法検査」を行い、製品が規定に適合しているかを確認します。そして測定結果をパソコンに入力し、顧客へ提出する書類の作成や検査データの保存・管理なども守備範囲です。

入社当時は測定機器の使い方に苦労し、毎日が必死でした。しかし、分からないことは上司や先輩方が親切に教えてくださり、少しずつ知識とスキルを身につけることができました。現在はさまざまな業務を任せていただき、日々

やりがいを感じながら仕事に取り組んでいます。

検査では出荷前に製品の小さな異常に気づけるかどうか重要です。過去には実際に寸法違いや外観不具合を見つけ、問題を未然に防いだ経験があります。「リコール対応にならないと本当に良かった」と、安堵すると同時に大きな達成感を味わうことができました。

検査業務は「製品の信頼性＝会社全体の信用」につながる重要な仕事です。自分の検査が会社の信頼を守ることに直結するという責任感をしっかり持って、今後も職務に邁進していきます。



兵庫県立兵庫工業高等学校出身
吉野 一沙さん

六菱ゴム株式会社

顧客の要望に応える高付加価値なゴム製品を製造・販売

●基幹事業 工業用ゴム製品・その他のゴム製品の製造販売
●代表者 代表取締役 和田 剛二
●設立 1922年(大正11年)
●資本 全 授權資本:2億円、払込資本:5,000万円
●従業員数 107人

会社の強み・社風

六菱ゴム株式会社は、工業用ゴム製品の専門メーカーとして歴史を歩んできました。創業時からお客様の要望に合わせたゴム製品を製造しているのが強みです。大手の製鉄プラントや造船所をはじめ、土木・産業機械・原子力・軌道・医療などのさまざまな分野に当社の製品が使用され、国内はもとより海外でも活用されています。

高校生のみなさんへ

技術力の高さから堅いイメージを持たれやすいですが、実際の社内は人とのつながりを大切に、温かい雰囲気な会社です。入社後は数カ月間の新人研修を通して、同期や多数の先輩社員との関係性を深めながら製品知識や仕事の基礎をじっくり学ぶことができます。また、研修後の配属先決定は、本人の適性や興味などを踏まえて行われ、一人ひとりに配慮した形で社会人としてのスタートを切ることができます。配属後も一人で抱え込まない風土が根づいており、先輩社員が日常的にサポートしています。



〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-31 京阪堂島ビル10F
TEL 06-6344-3555 URL https://www.mutsumishi.co.jp/

【販売拠点】大阪本部、東京支社、福岡支社、名古屋営業所、大分営業所、木更津営業所、神戸分室
【製造拠点】本社・工場(〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘2-3-5)

九州・沖縄 実務代替制度 各労働局 内定状況etc.

宮崎県立富島高等学校 (定時制課程) 働きながら生徒のペースで学ぶ学校 日々の仕事が高校の単位として認定

「自立」「友愛」「創造」を校訓に掲げて生徒の多様なニーズに応える宮崎県立富島高等学校(宮崎県日向市、西國原総代校長)は数多くの有為な人材を社会に送り出し続けている。定時制課程の特色と共に、生徒のキャリア観を醸成するキャリアガイダンスに注目する。

●多様な個性を受け止める
宮崎県立富島高等学校・定時制課程は地元で密着した夜間定時制高校で、昭和23(1948)年に農業科、昭和28(53)年には商業科を設置して現在に至る。各学年1クラスの編成であるため、全学年でも合計40人程度という小規模で教育活

進③学習環境の整備④安心・安全な生徒支援——の4つを掲げ、「一人一人を大切に教育」を実践してきた。学習内容と密接な関係にある職業に従事している場合には、「実務代替制度」による単位認定がなされ、働きながら学習する生徒に対して日々の勤務を“体験学習”として評価。希望者には商業科目の単位として年度間で1単位を認定する。

●経営トップのキャリア観に触発

富島高校の定時制課程ではこのほど、1年次から3年次を対象にキャリアガイダンスを実施した。大学・専門学校に関しては、生徒の進学希望の分野に合わせた学校説明会を開催した。

宮崎県中小企業家同友会の協力によって実現した企業説明会では、第1部に吉岡商事株式会社(宮崎県日向市)の吉岡大介代表取締役社長、第2部には有限会社サンエク(宮崎市)の白川良一氏が登壇。企業役員が来校し、会社説明と合わせて、働くことや企業の選び方、現在の社会情勢など、



就職する上で必要不可欠な心構えや高校生のうちにしておくべきことなどを生徒に直接呼びかけた。

生徒の個性を尊重し、心豊かで社会に有為な人材を輩出する専門高校として地域社会を中心に存在感を高める宮崎県立富島高等学校・定時制課程。社会人の想いを受け取った生徒のさらなる成長に期待したい。

Data & Fact 各県の求人動向、就職内定率を比較[2月末時点] 2倍超の求人倍率、若手人材の獲得が課題

●九州・沖縄地方における内定状況
令和8年3月の高校新規卒業者に関する求人や求職、内定状況に関するデータを、各地の労働局が発表している数値から追いかけてみよう。確定値の一つ前の状況だが、大勢は決している。

ただし、熊本県と沖縄県は令和7年9月末時点のものが“最新”であるため、



他県との比較・検討においては適切ではないため、ここでは割愛する。
“求職者一人当たり求人案件がいくつあるか”を示す「求人倍率」はどうか。令和8年2月時点における状況を公表している福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県の5県すべてで求人倍率が2倍を上回っていた。最も高かったのは福岡県で3.57倍を記録した。「就職内定率」が最も高かったのは宮崎県98.0%で、最も低かったのは長崎県94.3%だった。
特徴的な傾向として目立ったのは、「求人数」の減

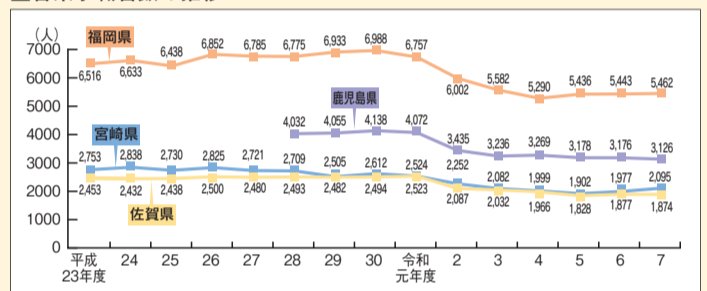
少が見受けられたことだ。一年前の令和7年2月[令和7年3月卒業(予定)者における数値]と比較すると、大分県を除くすべての県で求人数が減っており、とりわけ減少幅が最も大きかったのは福岡県(8.5%減)だった。

●各県の求人動向や特徴

福岡県では、「求人倍率」が右肩上がり推移しており、令和4年度からは3倍を超える高水準を維持している(4年度3.37倍-5年度3.66倍-6年度3.92倍-7年度3.57倍)。2月末時点における状況では、令和6年度の3.92倍が最も高い。「求職者数」は、平成30年度から減少の一途を辿っていたが、令和4年度から微増に転じている。

佐賀県において求人を多く出して

■各県求職者数の推移



いるのは、産業別に「製造業」「建設業」「医療、福祉」だった。「就職内定率」に関して、平成25年度から連続して就職内定率97%以上という高水準を維持し続けているのも特徴の一つと言えるだろう。

長崎県の状況を確認すると、佐賀県と同様に「製造業」が最も多く、「建設業」「医療、福祉」と続いていた。「求人倍率」は、2.0倍-2.23倍-2.25倍というように、令和4年度から3年連続で2倍を上回り、令和8年2月においては2.1倍を記録した。

臨海工業地帯に位置する大分県の求人は、産業別では「製造業」が、職業別では「技能工等の職業」が2,589人と、「サービスの職業」(1,077人)、「事務

的職業」(381人)、「専門的、技術的、管理的職業」(689人)などを抑えて最も多かった。

宮崎県における「就職内定率」は98.0%で、うち県内内定者が61.2%を占めた。前年同期比3.0%減少しており、県外志向の生徒が微増したようだ。

鹿児島県の前年(令和7年1月)同期比については、「求人数」「求職者数」とともに微減した。各年1月時点での求人倍率は令和4年度から2倍を上回るようになり、高水準の状態が続いていることが鮮明となった。「求職者数」に関しては、令和2年度から5年間連続で4,000人を下回るなど、ここでも若手人材の確保が喫緊の課題となっているようだ。

■九州・沖縄地方における新規学卒者の求人・求職等状況

県	求人数(人)	求職者数(人)	求人倍率(倍)	就職内定者数(人)	就職内定率(%)
福岡県	19,507	5,462	3.57	5,241	96.0
佐賀県	4,470	1,874	2.39	1,834	97.9
長崎県	5,252	2,503	2.10	2,361	94.3
大分県	5,219	2,000	2.61	1,929	96.5
宮崎県	4,350	2,095	2.08	2,053	98.0
鹿児島県	6,404	3,126	2.05	3,011	96.3

↑令和8年1月末時点。 *上昇を示す▲、減少を示す▼は、いずれも一年前の対同期比。鹿児島県を除く5県は令和8年2月末時点の数値(各労働局の発表をもとに大学新聞社で集計・作成)

沖縄県の高校生のための 進路応援BOOK 2026

沖縄県の高校生に最新の進路情報を!

●巻頭特集 沖縄県から未来へ羽ばたこう!! 先輩たちの進学・就職成功体験談

●沖縄県内高校生の就職事情・採用環境

●「沖縄県の仕事」再発見

▲好評既刊(2026年度版)

沖縄県内の高校生の進路事情と共に、沖縄からの進学者を大歓迎する注目の学校や高校新卒就職志望者のスケジュールなどを紹介。希望の進路を実現した先輩からのメッセージなど、沖縄県に在住する高校生のみなさん必読のエリア別進路情報誌です。

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

株式会社海星ムサシ

店舗運営のすべてを担う店長を目指せます!

●基幹事業 百貨店・スーパーマーケット内の鮮魚・精肉・惣菜専門店運営
●設立 1994年(平成6年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 560人

●社内の強み・社風
当社は、全国的にも珍しい、肉・魚を合わせ持つ専門店を運営しています。九州から関東まで広がる販売網。地域に合った食材はもちろん、より一層高い商品価値を創造し続けます。

〒810-0071 福岡市中央区那津2-1-3
TEL 092-718-7311
URL https://www.kaisei-musashi.com

株式会社ハンズマン

住まいと暮らしのお手伝い

●基幹事業 ホームセンターの運営、接客、発注、品出し、レジ対応、在庫管理など
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 10億5,750万円
●従業員数 1,367人(令和7年6月末時点)

●社内の強み・社風
当社では、お客様に「100本入りのストローを1本だけ売って欲しい」と言われたら、「もちろんです!」とお客様の目の前で袋から取り出し小売りすることができます。目の前のお客様を幸せにするおもてなし精神がハンズマンのやりがいがある一番の仕事です。

〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町2080
TEL 0986-38-0847
URL https://www.handsman.co.jp/

YBM 株式会社ワイビーエム

地下と水の技術とともに

●基幹事業 機械の組立加工・塗装・電気配線、製品部品の保守および高造りと出荷業務
●設立 1967年(昭和42年)
●資本金 1億円
●従業員数 280人

●社内の強み・社風
「地下と水の技術で明日の美しい地球環境づくりに貢献する」という方針のもと、建設・土木・鉱山・環境関連の機器を製造している機械メーカーです。女性社員も活躍中。男女問わず活躍できる環境が整っています。

〒847-0031 佐賀県唐津市原1534
TEL 0955-77-1126
URL https://www.ybm.jp/

キャリア支援 & 就職ジャーナル

キャリア教育支援協議会

制作・発行 大学新聞社
発行日 令和8年3月31日
発行人 白田康則
編集人 川窪達也
取材・執筆・編集 加藤陽一 鬼頭葵 川井仁美 島崎八枝 森田 菜 小山西裕子 小笹碧月 津谷紗月 増田彩夏
紙面デザイン&DTP制作 三井加洋子 小尾ことみ

*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、転写、翻訳を禁じます。 [V-3330,169535E]
©大学新聞社 2026 Printed in Japan

●ご意見・ご感想をお寄せください
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705
E-mail info@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/

ミャンマーの教育トピックス vol.2

歴史的なつながりを背景に人的交流深化に視線

日本語学習者が大幅増加 高まる日本留学・就職意欲

紀元前 200 年頃から後 9 世紀にかけて栄えたピュー王国の遺跡である「ピュー古代都市群」や、数千ものパゴダ（仏塔）・寺院が林立する「バガン遺跡」などの世界遺産をはじめ、高品質なルビーの産地として知られるミャンマー連邦共和国。評論家・竹山道雄が著した児童向け小説『ビルマの竖琴』が示すように、日本とは歴史的に深い関わりがある。本稿では、ミャンマーの教育制度や日本語教育事情などをお伝えすると共に、昨年 8 月と本年 2 月に開催された「日本留学フェア in ミャンマー」の様子を報告する。

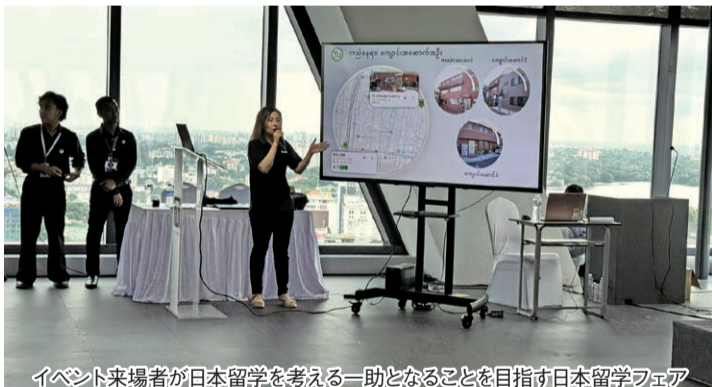
ミャンマーの教育制度に注目 公用語はビルマ語(ミャンマー語)

国際交流基金(本部東京・新宿区)の最新資料である「日本語教育 国・地域別情報 2023 年度」によると、ミャンマーでは 2016 年から新しい教育制度が段階的に導入され、23年には基礎教育課程の移行が完了したのだという。

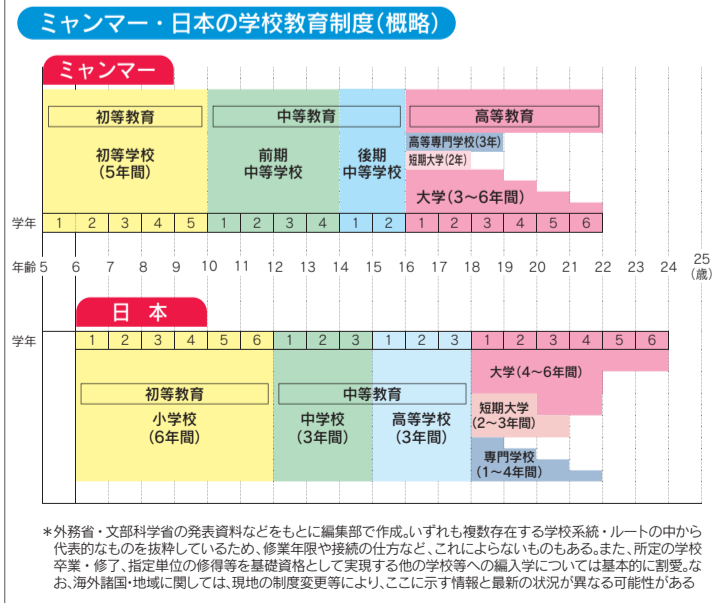
もの民族が暮らす多民族国家であり、公用語はビルマ語(ミャンマー語)だと示す一方、ビルマ語はミャンマーの全人口の約 7 割を占めるビルマ族の言語であり、その他の少数民族の間では各民族固有の言語が使用されているとも言われている。ビルマ語の表記には南インド由来のビルマ文字(ミャンマー文字)が用いられ、言語構造や文法的特



日本留学に関する説明に真剣に耳を傾けるミャンマー現地会場の参加者



イベント来場者が日本留学を考える一助となることを目指す日本留学フェア



徴に関して日本語との類似点(語順が主語 + 目的語 + 動詞など)も複数見受けられる。そうした背景のもと、学校教育や新聞・テレビ・ラジオなどの国内メディアや異なる民族間の会話では、基本的にはビルマ語が使われているようだ。

日本語学習者は世界第9位 高校段階の交流推進に期待

現地の日本語教育事情としてミャンマーにおける日本語教育は近年急速に広がりを見せている。特に民間の日本語学校や教育機関が中心となり、日本語を学ぶ若者は年々増加しており、日本への留学や就労を視野に入れた学習ニーズが高まっている。実際に国際交流基金が本年 3 月 26 日に公表したばかりの『2024 年度「海外日本語教育機関調査」報告書』によると、24 年度時点のミャンマーにおける日本語学習者数は 21 年度に実施した前回調査と比べて 8 万 1,191 人(424.6%) 増加の 10 万 315 人で、世界の国・地域別では 21 年度調査時の第 16 位から順位を七つ上げて第 9 位に浮上した。

このような動きの背景として、同基金は 21 年に実施した前回調査はコロナ禍の影響を大きく受けており、その反動も含まれることには留意が必要としている。実際に同基金の 18 年度調査におけるミャンマーの日本語学習者数は 3 万 5,600 人で、21 年度調査では 1 万 9,124 人という結果だった。

その上で考えられるのは日本に対する強い関心と信頼感だろう。同基金の「日本語教育 国・地域別情報 2023 年度」によれば、入学できる大学が高校卒業試験の点数によって決められるミャンマーで、日本語学科は医科大学、工科大学、歯科大学に次いで入学に際して高い得点が必要とされているという。現地の若者が将来のキャリアを考える上で日本語は重要なスキル



参加者は会場内を自由に行き来し、担当者の説明や文化体験を楽しんだ



ミャンマー現地で日本の伝統文化やポップカルチャーを紹介

に位置づけられていると言えそうだ。他方、ミャンマーの高校と日本の高校との直接的な交流はやや停滞している印象がある。人的往来や学校間連携が難しくなっていることが主な要因で、将来的な留学や人材育成の観点からも高校段階からの交流の活発化が期待されている。

国際交流基金側と合同で開催 日本留学フェアに集まる熱視線!!

現在のミャンマーは政治的に不安定な状況が続いている。そのような政治情勢の影響により、むしろ海外・日本留学を志向するミャンマー現地の若者が増えている側面もある。将来への不安を背景に、より安定した環境で学びたいという意識が強まっているのだろう。

国際交流基金による支援は大きな役割を果たしている。同基金は日本語教育の普及はもちろん、日本文化の紹介や交流事業を通じて、ミャンマーの人々に対する日本理解の促進に寄与している。その象徴的な取り組みの一つが昨年 8 月 2・3 日に M Tower (ミャンマー・ヤンゴン市) で開催された「日本留学フェア in ミャンマー」だ。同フェアは進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)が実施する留学イベントで、今回は国際交流基金が主催する「夏まつり」と合同で開催し、来場者は二日間で約 2,000 人に上った。例年以上に多彩な内容で実施され、日本文化の紹介やゲー

ム体験、ステージショーなどが行われ、会場は盛り上がりを見せた。

日本留学に関する情報提供も充実し、両日程とも日本の大学や専門学校、日本語学校のほか、ヤンゴン市に門を構えるミャンマー元日本留学生協会(MAJA)やミャンマー日本人材開発センター、在ミャンマー日本国大使館、国際交流基金などがブースを設置し彩りを添えた。

来場者は現地の日本語教育機関からの団体参加に加え、個人で訪れる学生も多く見受けられ、日本留学に対する関心の高さがうかがえた。特に印象的だったのは、日本語能力試験(JLPT)の N2 や N1 を取得している学生が、より高度な学びの機会を求めて大学進学に強い関心を示していた点だ。日本の大学教育への期待の高さを感じさせる一方、ミャンマー国内で日本の大学入学試験を実施して欲しいとの要望も多くあり、制度面での課題も浮き彫りとなった。このほか、ヤンゴンに限らずマンダレーなど他地域でも留学希望者が増加しているとの報告もあった。

ラ社は本年 2 月 21・22 日にも同会場で「日本留学フェア in ミャンマー」を実施。すでに日本語学習に取り組んでいる層が多く訪れ、日本留学を真剣に考えるからこそその具体的かつ実務的な質疑応答を交わす様子うかがえた。同社は今夏 8 月にも同フェアの開催を予定しているといい、期待が高まっている。